



校報 ひたみちっ子

校 訓

「強く 賢く 美しく」

浜坂南小学校第29号

令和5年9月11日

ペンが剣よりも強し！ ～2年「読み聞かせ」～

9月7日(木)、「読み聞かせボランティア」の[]さんが、2年生の子どもたちに、「臨時の読み聞かせ」をしてくださいました。

この日、読んでくださった絵本は、「そらいろ男爵(だんしゃく)」(文:ジル・ボム、絵:ティエリー・デデュー、訳:中島さおり、出版社:主婦の友社)です。

お手製の青い飛行機に乗り、バードウォッチングを楽しんでいた「そらいろ男爵」。ある日戦争が起こり、お気に入りの飛行機を迷彩色に塗り替えて戦争に参加せざるを得なくなります。男爵が戦争を終わらせるために投下した物とは…？

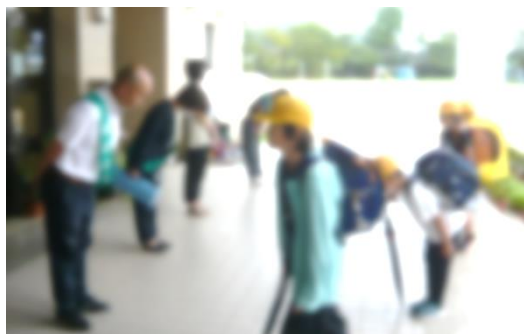


集中して読み聞かせを聞く子どもたち

「ペンが剣よりも強し」、「言葉は暴力に勝る」ということわざもあります。言論・言葉の力の大きさについて、改めて考えさせられる一冊。私たちそれぞれが持つ、平和への願い、美しいもの・大切なものを愛する心に訴えかけてくるようなお話です。世界中の多くの人々に読んでほしいと思った作品の一つとなりました。2年生の子どもたちも、きっとこの大切なメッセージを感じ取ってくれたと思います。

[]さん、本当にありがとうございました。

あいさつでつながる ～「PTAあいさつ運動」スタート～



浜坂南小学校では、全ての子どもたちの「あいさつ習慣化」を目指して、0、8、4のつく日を「084(オハヨー)の日」と定めて、1年間を通じたあいさつ運動の取組を続けています。

子どもたちの基本的生活習慣の確立、様々な人との交流促進、円滑な人間関係づくり、コミュニケーション力の向上などもねらいとしています。

例年2学期は、この取組にPTAの皆様にも加わっていただき、子どもたちと一緒にあいさつ運動をしていただくことにより、さらに意欲を高めていただいています。

このPTAの皆様によるあいさつ運動が、9月8日(金)からスタートしました。「084(オハヨー)の日」に交代で11月30日(木)まであいさつ運動をしていただきます。朝のお忙しい中での活動になりますが、ご協力よろしくお願いいたします。

目的:あいさつのできる児童の育成を目指し、あいさつの輪を広げる。

期間:9月8日(金)～11月30日(木)まで

時間:7:45～8:00まで(15分間)

場所:浜坂南小学校 児童昇降口前

割当:9月1日に配付されたPTA文書の通り

※ご都合のつかない場合は別の日に立っていただいてもよろしいです。

弁財天のお話・・ ～「栃谷村の歴史散歩」より～

9月7日(木)、栃谷地区の区長さんが来校され、「栃谷村の歴史～弁財天の由来～」についてのお話をお聞きすることができました。私(校長)は、教頭時代の3年間と校長時代の4年間、計7年間もこの浜坂南小学校でお世話になりましたが、この弁財天のお話をお聞きするのは初めてです。

お話の概要は次の通り。

～「栃谷村の歴史散歩」より～

(栃谷区)のお社(現在の厳島神社)の祭神である弁財天女は、・・(略)・・21歳になった年の11月初旬、惣左衛門という者に、

「村人を引き連れて私について来なさい。」

と言って・・、高さ80丈ばかりの木に登り・・、

「私は今日から神に代わって人々の難儀を救うようにお告げを受けた。」

・・天に向かって拝まれると、水晶の数珠が降ってきて、それを手に取られた。その他数々の神業をなされ、人々はただ感嘆するばかりだった。・・(略)・・

弁財天は村人の願いごとをかなえ、人々の災難を助け、喜びごとを予告され、世間の者は生き神様と申し上げた。

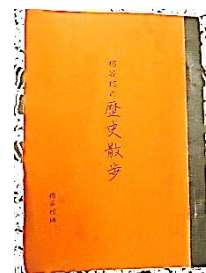
・・(略)・・(弁財天が88歳になった年＝1652年)

「私は長年にわたり神に代わり世の人々の利益を図ってきたが、この度天からお暇をいただくことになった。よって、当8月17日午の上刻にこの世を去ることにする。私が去った後は大出手の山の端(現在の厳島神社の建っている所)に場所を定め信心せよ。私を弁財天として祭り、7年後(1659年)にお祭りをを行うように……きっと村中の悪事災難を救ってあげよう。」

そう仰せられたので、言いつけ通りにした。(弁財天のお社＝現在の厳島神社を建てた。)

区長さん・・「その後、栃谷区は、本当に大きな災害等に見舞われていない・・。」と。

その他、「山田屋福島家」という大富豪のお話も・・。この「山田屋福島家」は栃谷村の発展に大きく貢献したこと。明治7年「大庭校」の設置にあたり、土地提供、工事費負担もしたこと。明治9年、「大庭校」の統合でも、「山田屋福島家」の力が働いたこと。明治13年から約10年かけて「厳島神社」の大改修にあたり、多額の寄付を集められたのも、この「山田屋福島家」の力が大きかったという話もお聞きしました。



縁あって、この歴史と伝統ある「浜坂南小学校」に勤務させていただいていることを、心より感謝しています。この度、区長さんのおかげで、「浜坂南小学校」「栃谷村」のルーツに触れることができ、背筋が伸びるような気持ちになりました。機会があれば弁財天様へのお参りもしたいと思いました。